

宮前・ボランティア活動情報

No.131

【発行／お問い合わせ】

川崎市宮前区社会福祉協議会 ボランティア活動振興センター
〒216-0033 宮前区宮崎 2-6-10 宮崎台ガーデンオフィス 4 階
TEL.044-856-5500 / FAX.044-852-4955

裏も
見るワン!



見るで
ござる



目次

P4 …… 地域の豊かな暮らしを支えるボランティア活動―「みやまエコー」の活動紹介―

地域の豊かな暮らしを支えるボランティア活動

―「みやまエコー」の活動紹介―

宮前区内では、様々なボランティアによって、地域の暮らしを豊かにする活動が盛んに行われています。自分たちの暮らす地域で安心して暮らし続けるため、様々な活動に取り組んでいます。今回は、令和4年度から宮前区社協の会員となったボランティアグループの「みやまエコー」にスポットライトを当て、活動の様子を取材させていただきました。

… INFORMATION …

団体名：「みやまエコー」
会 員：21 名
設 立：2017 年 7 月
定 例 会：第 3 月曜日
活動場所：福祉パルみやま



「みやまエコー」の紹介

障がい等により、健常者のように自分で印刷物を読むことが困難な方々を、文字情報の音訳*によってサポートするボランティア団体です。2017 年 7 月に宮前区社協ボランティア活動振興センター主催の「録音図書製作講習会」の受講者を中心となり、設立しました。

活動を始めたきっかけは、会員により様々です。たとえば、声を出したかった、ボランティア活動がしたかった、アナウンサーのように話してみたい、などです。

主に次のような活動をしています。

- ・毎月、広報紙の音訳・本や映画の紹介などを会員が自宅録音、編集した CD「声のたより」を視覚障がいのあるリスナー登録者宅へ郵送
- ・対面朗読
- ・視覚障がい者との交流
- ・月 1 回の会員向け勉強会
- ・音訳を始めた方のための講習会
- ・視覚障がい者のイベントのお手伝い

*「音訳」とは、活字で書かれている書籍や雑誌、広報紙、新聞などの内容を見えにくい方のために音声にして伝えることです。

コロナ禍で活動するにあたって気を付けていることは?

感染を予防しつつ活動を継続するため、感染拡大の時期には、毎月の定例会・勉強会を Zoom で行いました。また、2020 年と 2021 年秋の講習会については、会場と

Zoom のハイブリッドでの開催とし、会場参加者に対しては検温、アルコール消毒、マスク着用を徹底し、換気に留意し開催しました。

活動して良かったことは?

何より、いろいろなバックグラウンドを持つ人との交流ができることです。そのほかに、言葉づかいに敏感になったことや、学んだ音訳の知識を会員同士で共有できることも良かった点です。



利用者の声

音訳 CD やみやまエコーの会員について、次のような感想をいただいています。

「音訳 CD で、近くに趣味の講座があることを知れ、大変ありがたいと思っています。会員の方はボランティア精神にあふれた明るい方ばかりで、とても親しみやすいです」

講習会「初めての音訳体験会」のご案内

以下の日時で音訳体験会を開催します。私たちの活動をご理解いただき、一緒に活動しませんか?

対象・定員：音訳に関心があり、パソコンでのメールが可能な方 15 名

日 時：令和 4 年 10 月 24 日 (月) 13:00～16:30

場 所：福祉パルみやま研修室

参加費：500 円

申込み・問い合わせ：9 月 26 日 (月) 開始

メール・お問い合わせフォームから先着順

【メールアドレス】

miyaecho.info@gmail.com

【お問い合わせフォーム】

<https://miyamae-echo.wixsite.com/miyamae-echo/blank-2>



社協だより

第 87 号 令和 4 年 9 月 1 日発行

みやまエコーの福祉

発行／川崎市宮前区社会福祉協議会

川崎市宮前区宮崎 2-6-10 宮崎台ガーデンオフィス 4 階 福祉パルみやま

発行人／浮岳 堯仁

編集／みやまエコー福祉編集委員会

裏面のボラ情に
ゴー!!



読むで
ござる



目次

- P1 …… 第 21 回みやま福祉フェスティバルの開催のお知らせ
P2 …… 令和 3 年度 事業報告・決算報告
P3 …… 年末たすけあい見舞金の申請受付中 / さざどり情報 / 寄付のお礼

第 21 回

みやま福祉フェスティバル

開催のお知らせ

宮前区社会福祉協議会では、地域住民の皆様が、宮前区で行われている様々な地域福祉活動事業を知っていただき、福祉に関わる多くの個人や団体の方々の取組みに触れ、地域福祉へのご理解をいただくための機会として、「みやま福祉フェスティバル」を開催します。

例年は、高齢・障がい・子どもなど、幅広い分野に携わっている多くの団体の方にご協力いただき、開催していましたが、コロナ禍の影響を鑑み、感染対策の観点から、一部規模を縮小し、昨年度は地域で活躍された個人・団体の方の表彰式典と映画上映を行いました。今年もお越しいただいた方々に少しでも楽しんでいただけるような内容で開催いたします。ぜひお越しください、お待ちしております。

日 程：令和 4 年 11 月 20 日 (日)

会 場：宮前市民館 ホール

参加費：無料



昨年の様子

開催内容

第 1 部

宮前区福祉功労者表彰式典

第 2 部

映画上映 「マイ・ラブ 6つの愛の物語」(日本編)

ハンセン病患者の石山 春平氏と、妻 絹子氏の結婚 50 年目を迎える二人の生活に焦点を当て、これまでの差別や偏見との闘いの日々の中をともに歩んできた、夫婦のきずなの在り方やお互いへの思いに触れるドキュメンタリー

※新型コロナウイルス感染症の状況に応じて開催方法の変更や中止の可能性がございます。



当日の詳しい内容につきましては、宮前区社協ホームページ (<http://www.kawasaki-shakyo.jp/miyamae/>) にて、順次お知らせいたします。ご覧ください。

宮前区社会福祉協議会 令和3年度事業報告・決算報告

事業報告

宮前区社会福祉協議会では、「誰もが住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせるまち」の実現に向け、令和3年度から5年度を計画期間に定めた、「第4期地域福祉活動計画」に基づく重点事業に取り組むとともに、地域社会の変化や住民の生活福祉ニーズに対応したさまざまな事業を展開しています。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症による影響はありましたが、令和2年度から取り組んできた経験を活かし、十分な感染防止策を講じつつ、地域福祉功労者に向けた表彰式典と映画上映により開催した「みやまえ福祉フェスティバル」や、オンラインを活用した各種講座等を行うなど、コロナ禍における、サービス提供の在り方を模索しながら、地域福祉活動の歩みを止めないよう、事業の推進に努めました。

区支部運営事業

- ◆常任委員会(3回)
※書面評決含む
- ◆賛助会員の募集……………1,356件
2,853,100円
- ◆高齢者フリーパスの交付
……………3,444枚

在宅福祉活動事業

- ◆買い物支援サービス
……………利用件数 10件
- ◆移送サービス 利用件数……………72件
- ◆車いすの貸出利用件数
……………112件(個人)
- ◆在宅介護者のつどいへの支援
- ◆医療・保健・福祉団体との連携

主な事業について



ボランティア活動振興事業

- ◆ボランティア相談……………43件
- ◆情報誌「宮前・ボランティア活動情報」
発行……………4回
- ◆カフェ連絡会(役員会)……………年2回
- ◆ボランティア活動保険の取り扱い
……………52件(340名)



オンライン講座の様子

企画広報事業

- ◆第20回みやまえ福祉フェスティバルの開催
- ◆広報誌「みやまへの福祉」の発行
- ◆ホームページによる各種情報提供
- ◆オリジナルキャラクターによる区社協PR



フェスティバルの様子

地域福祉活動事業

- ◆福祉教育に係る体験セット等の貸出、講師の紹介
- ◆子育て支援事業

老人いこいの家

- ◆平・白幡台・鷲ヶ峰・有馬・野川
計5館の管理運営

福祉パルみやまえ

- ◆研修室貸出……………330件
1,356名
- ◆フリースペース貸出……………21件
74名

生活福祉資金貸付事務

- ◆貸付相談……………761件
(うち、貸付決定12件 5,059,000円)
- ◆特例貸付相談……………2,302件
(申請額993,890,000円)

共同募金配分金事業

- ◆共同募金運動に協力
・赤い羽根共同募金
……………8,169,988円
- ・年末たすけあい募金
……………5,548,341円
- ◆見舞金(5,000円)の配布
……………302件
- ◆福祉団体育成支援金の交付



年末に行われた街頭募金の様子

あんしんセンター事業

- ◆相談件数……………1,092件
- ◆利用援助・金銭管理……………22名
- ◆書類等預かり……………2名
- 《成年後見制度利用促進に関する事業》
- ◆相談件数……………151名
- ◆申立支援件数……………28件



会食会の様子

上記のほか、助成金事業として、高齢者ふれあい会食会、ミニデイサービス活動への助成(16団体)、地域の福祉関係団体への助成(7団体)を行っています。

決算報告

- 宮前区支部運営事業
- 調査・企画広報・地域福祉・在宅福祉
- 助成事業
- 共同募金配分金事業
- 受託事業
- 宮前区老人いこいの家指定管理事業

収入 34,096,000円

19.5% 6.8% 12.5% 18.4% 18.1% 24.7%

支出 29,874,000円

16.6% 20.6% 2.0% 16.6% 20.6% 23.5%

年末たすけあい見舞金の申請受付中!

本会では、今年も12月に実施される年末たすけあい募金を財源として、見舞金の配付事業を行います。昨年は地域のたくさんの方のご協力のもと、5,000円の見舞金を配付致しました配付をご希望の方は申請の手続きをお願いいたします。(※金額については実績により増減が生じる場合があります。)

◆対象者◆

令和4年9月1日現在、宮前区内で在宅生活をおくる市民税・県民税非課税の方で下記のいずれかに該当する方

- ①心身障がい児者で次の障がいのある方
ア 身体障害者手帳1・2級の方
イ 療育手帳Aの方または知能指数(IQ)35以下の方
ウ 精神障害者保健福祉手帳1級の方
- ②要介護度4以上の高齢者(65歳以上)
- ③ひとり親世帯で児童扶養手当を受けている方
- ④災害遺児等の福祉手当受給者
- ⑤公害病認定患者(公害医療手帳を持っている方)

◆申請方法◆

所定の申請書にご記入の上、手帳(上記①・⑤)や受給証(左記②・③・④)等の写しを添付し、郵送または持参

◆申請書設置場所◆

- ・宮前区社会福祉協議会 ・宮前区役所
 - ・障がい者地域作業所 ・向丘出張所
 - ・地域生活支援センター ・保育園 など
- ※本会ホームページからもダウンロードできます。



〈申請期間〉

令和4年10月31日(月)まで(当日消印有効)

〈問い合わせ・申し込み先〉川崎市宮前区社会福祉協議会 TEL: 044-856-5500 福祉 宮前 検索

さぎどり情報

みやまえ子育てフェスタ 2022

「みやまえ子育てフェスタ」は、みやまえ子育てフェスタ企画委員会と川崎市教育委員会の主催により開催されるイベントです。コロナ禍において、子育て家族同士の地域での交流がなかなか難しい状況ですが、そのような状況だからこそ、子育てを頑張っている方々を応援するというを目的に、昨年度は会場での催しと、オンラインによる配信イベントを行いました。今年も多くの子育ての方に楽しんでいただくことができる企画を検討中です。ぜひ楽しみにしてください!

日時 令和4年10月22日(土) 場所 宮前市民館

※新型コロナウイルス感染症の状況に応じて、開催方法の変更や中止の可能性がございます。ご了承ください。

詳しくは宮前市民館のホームページをご覧ください。
HPアドレス <https://9480287975.amebaownd.com/>



企画コーナーなど盛りだくさんで開催します!ぜひ参加してね!



寄付のお礼【令和3年8月1日~令和4年7月31日】

多くの団体や個人の方にご寄付いただきました。宮前区内の地域福祉推進のために広く活用いたします。

- 【寄付金】(団体) ○たちばな経済研修会 様
○東急リゾーツ&ステイ株式会社 石勝エクステリア共同事業体 川崎国際生田緑地ゴルフ場 様
○株式会社三菱 UFJ 銀行

【寄付金】(個人) ○浮岳 堯仁 様

※この他、匿名で多くの方よりご寄付をいただきました。

ありがとう
ございました

